

# 北九州港開港130周年記念事業

## 報告書



### 北九州港開港130周年記念事業 報告書

編集・発行 北九州港開港130周年記念事業実行委員会  
〒801-8555 北九州市門司区西海岸一丁目2番7号

発行日 令和2年3月



令和2年3月

北九州港開港130周年記念事業実行委員会

# 目次

---

I.	基調テーマ	1
II.	北九州港のあゆみ	1
III.	記念事業の内容	3
IV.	北九州港開港 130 周年記念式典	4
V.	みなとオアシス門司港	6
VI.	実施事業の紹介	
	① プレイベント	8
	② 開港 130 周年記念事業	8
VII.	冠付イベント	16
VIII.	広報活動・PR グッズ	18
IX.	実行委員会規約	24
X.	実行委員会名簿	25
XI.	収支決算書	26
XII.	協賛企業・団体一覧	27

---

# I. 基調テーマ

## 「もっと！ずっと！港でつながる 北九州」

北九州港の構成港である門司港が、明治22(1889)年に国の特別輸出港に指定されてから、令和元(2019)年で130周年という節目の年を迎えました。

北九州港は、国の内外を問わず人や物が行き交い、互いに連携し、賑わいを見せ、時代に求められる役割を果たしながら今日の発展を遂げました。そのことは、過去・現在・未来へと引き継ぐべき貴重な財産であり、北九州港の継続的な発展に欠かすことができないものです。北九州の港と海辺、そこでの様々な活動を通じて、これらを立体的・多面的に実現していくとともに、更なる持続的な発展を目指すための決意を込めて、主題を設定いたしました。

### <北九州港開港の経緯>

日本の港は江戸時代の鎖国を経て、幕末のペリー来訪、そして1858年の日米修好通商条約の調印により、翌1859年に横浜港、長崎港、函館港、1867年に神戸港、1868年に新潟港、大阪港が開港しました。明治初年のわが国での開港は上記6港に限られていました。しかし、明治政府の富国強兵政策による国内経済の発展に伴って、外国貿易も次第に隆盛となり、これら6港だけの開港では対外貿易上、不都合が生じるようになってきました。このため政府は1889年に、当時の主要輸出品目である「米・麦・麦粉・石炭・硫黄」の5品目に限って輸出を認める「特別輸出港」の制度を創設し、北九州港(門司港)が指定を受けました。

### <北九州港に関する主要年表>

年	項目
1889年(明治22年)	北九州港(門司港)特別輸出港に指定
1951年(昭和26年)	関門港として特定重要港湾に指定
1963年(昭和38年)	北九州市誕生(門司、小倉、若松、八幡、戸畑市合併)
1964年(昭和39年)	北九州港誕生
1974年(昭和49年)	北九州市が北九州港の港湾管理者となる
1980年(昭和55年)	太刀浦コンテナターミナル全面供用開始
1989年(平成元年)	北九州港開港100周年
1995年(平成7年)	中枢国際港湾に位置付けられる
2005年(平成17年)	ひびきコンテナターミナル供用開始
2010年(平成22年)	「グリーンエネルギーポートひびき」事業に着手
2016年(平成28年)	ひびきコンテナターミナルにクルーズ船初入港
2019年(令和元年)	北九州港開港130周年

# II. 北九州港のあゆみ

### <北九州港の歴史と役割>

北九州港は、古くはアジア大陸との交流拠点として、また近代は日本の工業化を支える港としての役割を果たしてきた歴史ある国際貿易港です。

現在では、アジアに近いという地理的特性から、日々発展するアジア諸国と日本を結ぶ重要な港として機能しています。また、国内物流の拠点港としても、北九州市内だけでなく九州・山口地域の人々の生活や産業、経済を支える大切な役割を担っています。

1963年に門司市、小倉市、若松市、八幡市、戸畑市の五市が合併して北九州市が誕生しました。これを契機に、翌年、外国貿易の「門司港」、国内流通の「小倉港」、および工業港の「洞海港」を統合して「北九州港」となりました。いち早くコンテナリゼーションにも対応し(田野浦コンテナターミナル：1971年開設)、今日では太刀浦コンテナターミナルを中心に西日本の国際物流拠点としての役割を果たしています。2005年4月には、ひびきコンテナターミナルもオープンし、より一層充実したサービスを提供できるようになりました。

## III. 記念事業の内容

### <基本方針>

今回の記念事業は、一過性のイベントに終わらせるのではなく、市民や企業など、多くの主体の参画と協力のもと、将来に渡って北九州港の財産となるような事業を意識し、「みなとオアシス」の登録を目指しました。

また、実施する事業は、①にぎわい創出(記念式典、各種イベント)、②関門連携(関門地域の周遊人口拡大)、③SDGs(持続可能な開発目標)の推進(次世代育成、国際化推進)の各柱に沿った内容としました。

### 3つの柱

### みなとオアシスを核とした関門エリアのにぎわい創出



## IV. 北九州港開港130周年記念式典

北九州港は、令和元年11月15日で開港130周年を迎え、北九州港開港130周年記念式典を開催しました。

会場となった旧大連航路上屋では、記念式典に先立ち、国土交通省主催の「みなとオアシス門司港」登録証交付式が開催され、北橋健治 北九州市長が、高田昌行 国土交通省港湾局長からみなとオアシス登録証の交付を受けました。

記念式典では、地元港湾関係者や関係官庁、海外姉妹港(米国・タコマ港、タイ・レムチャバン港)などを含む関係者約180人が参列。主催者を代表して、北橋北九州市長と北九州港開港130周年記念事業実行委員会 野畑昭彦 副会長が挨拶したほか、高田港湾局長や小川洋 福岡県知事が祝辞を述べました。

また、130年の歴史を振り返る映像の放映や、木本仁 北九州市港湾空港局長が北九州港の紹介プレゼンを行いました。記念式典に続いて、一般財団法人みなと総合研究財団の山縣宣彦理事長による特別講演会があり、「みなとまち北九州、30年後の夢」と題した講演を行いました。

- 日時 令和元年11月16日(土) 16時30分～
- 場所 旧大連航路上屋 2階ホール(北九州市門司区西海岸)
- 次第
  1. 主催者代表挨拶  
北九州市長 北橋 健治  
北九州港開港130周年記念事業 実行委員会 副会長 野畑 昭彦
  2. 来賓代表挨拶  
国土交通省 港湾局長 高田 昌行 様  
福岡県知事 小川 洋 様
  3. 来賓紹介
  4. 海外ゲスト紹介  
映像で振り返る北九州港の130年
  5. 北九州港の現況  
北九州市 港湾空港局長 木本 仁
  6. 土木学会選奨土木遺産 認定書授与式「若松港築港関連施設群」  
土木学会西部支部 選奨土木遺産選考委員会  
委員長 本田 泰寛 様(第一工業大学准教授)
  7. 閉会



## ◇開港130周年記念特別講演

演題：「みなとまち北九州、30年後の夢」

講師：一般財団法人みなと総合研究財団 理事長 山縣 宣彦 様



実行委員会 野畑副会長



国土交通省港湾局 高田局長



みなと総合研究財団 山縣理事長



北九州市 北橋市長



北九州市港湾空港局 木本局長



福岡県 小川知事



タコマ港  
ジョン・マッカーシー コミッショナー



レムチャバン港の皆様

## V. みなとオアシス門司港

### <みなとオアシスとは>

「みなとオアシス」とは、地域住民の交流や観光の振興を通じた地域の活性化に資する「みなと」を核としたまちづくりを促進するため、住民参加による地域振興の取り組みが継続的に行われる施設を国土交通省港湾局長が登録するものです。

令和元年11月15日、「みなとオアシス門司港」が全国で134箇所目の「みなとオアシス」に登録されました。

現在も発展を続ける北九州港では、地域住民の交流促進や地域の魅力向上につながる取り組みを行います。



「みなとオアシス」  
ロゴマーク



旧大連航路上屋に掲載した  
「みなとオアシス門司港」登録証

### <なぜ、みなとオアシスに登録されたの？>

北九州港開港130周年記念実行委員会は、令和元年度に様々な記念事業を実施しました。これを一過性のイベントで終わらせることなく、今後も「みなと」を核としたまちづくりを促進するために、「みなとオアシス門司港」の登録を目指しました。

今回の登録は、

- 代表施設「旧大連航路上屋」は、各種多目的スペースを活用してのイベントや文化・芸術の発表の場であり、また映画・芸能資料館「松永文庫」もあるなど、情報発信・交流拠点となっている
- 門司港レトロ中心地区では、関門海峡に面した美しい景色を一望しながら、国指定重要文化財にも指定されている大正ロマン漂う歴史的建造物群を散策することができ、一年を通して様々なイベントが開催される
- 日本三大みなと祭りのひとつである「門司みなと祭」が、毎年5月下旬に開催され、祝賀パレードを中心に門司の文化・伝統が披露される盛りだくさんのお祭りである

ことなどが評価されました。

みなとオアシスに登録することで、

- ◇ 国土交通省主導による全国への情報発信
- ◇ インバウンド客の集客の大きなコンテンツとなること
- ◇ 近隣の「みなとオアシス下関」も含めた関門地区の周遊人口の増加
- ◇ 全国の「みなとオアシス」同士の連携による、交流人口の増加

など、にぎわいを介した経済波及効果が期待されます。



マリゲートもじに掲出した  
「みなとオアシス門司港」のサイン



「みなとオアシス門司港」グッズ



## <代表施設>

「みなとオアシス」は、交流・休憩機能、情報提供機能、災害支援機能、商業機能を発揮する施設により構成され、原則としてみなとオアシス毎に1箇所、代表施設を指定することとなっています。

「みなとオアシス門司港」では、交流・休憩機能、情報提供機能を有する「旧大連航路上屋」が代表施設となっています。

近年、門司港・西海岸地区へのクルーズ船の寄港増加や、「関門海峡ミュージアム」のリニューアルオープン等を契機として、門司港レトロ地区と西海岸地区の回遊性をさらに高めようという機運が高まっており、西海岸地区に位置する「旧大連航路上屋」を代表施設にすることで、門司港レトロ地区と西海岸地区のにぎわい創出の相乗効果が期待できます。

「旧大連航路上屋」は門司税関1号上屋として、昭和4(1929)年の完成から終戦に至るまで、門司港と大陸とを結ぶ貿易港(国際貨客ターミナル)として、大型客船の待合い客等にぎわった、日本の近代化や門司港の繁栄に大きな役割を果たしてきた建物です。



みなとオアシス門司港代表施設  
「旧大連航路上屋」

## <構成施設>



## <Sea級グルメ>

Sea級グルメとは、みなとオアシスが位置する地元の港で水揚げされた海産物や、みなとオアシス地域で産地消費される名産品を使った飲食物です。飲食物には何らかの“Sea(海)”の要素を含むことが必要となります。「みなとオアシス全国大会」にあわせて、グルメイベント「Sea級グルメ全国大会」が年に1回開催されており、



全国の「みなとオアシス」から自慢のグルメが大集合！来場者の投票によって、その年の「Sea級グルメ No.1」が決定します。将来的には門司港にも全国大会を誘致し、一層のにぎわいの創出につなげたいと考えています。



# VI. 実施事業の紹介

## ① プレイイベント

### ■ 英国の豪華クルーズ船「クイーン・メリー2」北九州港初寄港【3月1日】

設立170年以上の歴史を持つ老舗の英国船社「キュナード・ライン」が運航する豪華客船「クイーン・メリー2」が北九州港に初めて寄港しました。開港130周年記念事業のプレイイベントとして、入港当日には盛大に歓迎イベントを開催し、1万人を超える市民でお出迎えをしました。



### ■ レムチャバン港姉妹港会議【3月19日】

レムチャバン港は、タイ港湾庁(PAT)が管轄するタイ王国最新鋭の国際貿易港として1991年に開港しました。北九州港は、1991年にレムチャバン港と姉妹港を締結し、定期的な会議の開催や研修生の相互派遣などの事業を行っています。姉妹港締結を記念して1991年に建立した記念碑を、北九州港開港130周年記念・第12回姉妹港会議開催に合わせてリニューアルし、除幕式を行いました。



## ② 開港130周年記念事業

### ■ 帆船「みらいへ」寄港【5月1日】

帆船「みらいへ」が門司港に寄港。船内一般公開やセイルドリル、マストのぼりなど、帆船の魅力を思う存分満喫しました。当日は、200人を超える子どもたちでにぎわいました。





■「神戸まつり」で北九州港開港130周年をPRしました【5月19日】

神戸市で毎年5月に開催される「第49回神戸まつり」で、神戸港フェリー就航都市ブースに出展し、北九州港開港130周年をPRしました。当日は約104万人の来場があり、北九州市の観光案内パンフレットなどを配布し、PRに努めました。



■「門司みなと祭」で北九州港開港130周年をPRしました【5月25日～26日】

門司みなと祭は1934年から始まった日本三大みなと祭りのひとつで、門司港地区・大里地区をメイン会場として開催しました。見どころは、ハーレーダビッドソンを先頭に、ミスポート門司の人力車、音楽隊、シャギリ隊、仮装隊など祝賀パレードに約2,000人が参加しました。当日は、市関係者もパレードや、PRグッズ・PRトラック側面装飾などのほか、横断幕、のぼり、130周年記念Tシャツを着用するなど、開港130周年を大いに盛り上げました。



■練習船「銀河丸」シブスクール・一般公開【5月25日～26日】

「第76回門司みなと祭」・「北九州港開港130周年記念事業」にあわせて、独立行政法人海技教育機構の練習船「銀河丸」が寄港しました。「銀河丸」は、将来の港や海の仕事を担う船員を育てるための教育の場として活躍している練習船です。「銀河丸」の寄港に合わせ、子どもたちを対象とした「シブスクール」を開催し、船内見学やロープワーク体験など、体験型の海洋教室を行いました。一般公開では、1,752人が船内見学を行いました。



■子ども港スタンプラリー【7月14日～11月17日】

子どもたちの世代に、もっと北九州港の歴史や現在の港の役割について知り、体験してもらう機会を増やし、港に対する愛着やシビックプライドを醸成することを目的に、北九州港のイベントに参加した子どもを対象にスタンプラリーを実施しました。抽選で、人気ゲーム機・図書カード・スナQグッズなど素敵な商品をプレゼントしました。

No.	日	イベント名
1	7/14	ウォーターフロントクリーンマナーアップ作成
2	7/14	関門港ポート天国
3	7/27	関門海峡クルージング
4	7/28	グローバルウィンドデイ
5	8/6	みなと見学会 ※台風のため中止
6	8/8	全国氷彫刻展夏季九州大会
7	8/8	大島丸体験航海
8	8/10	クルーズ船 チャイニーズ・タイシャン寄港
9	8/23,24	北九州ゆめみらいワーク2019
10	8/26	「或る列車」お出迎え・お見送り
11	9/22	関門海峡ミュージアムリニューアルオープン ※台風のため中止
12	9/23	スナQファンミーティング
13	9/23	クルーズ船 アザマラ・クエスト寄港 ※台風のため中止
14	11/16,17	「130周年だよ！船舶集合！」 「大壁画 みなとからのメッセージ」



■港湾関連業界就職セミナー【7月17日】

北九州商工会議所主催の会社合同説明会の併催イベントとして、主に就職活動中の学生を対象に、港湾関連業界に興味・関心を持ってもらい、どのような仕事があるか理解してもらうためのセミナーを開催しました。セミナーの内容としては、①「まだ間に合う就活」と題し、採用活動中の港湾関連企業



の紹介②具体的にどのような企業群で構成されているのか紹介し、業界に対する理解を深める③北九州港開港130周年記念事業の紹介を中心に行いました。

**まだ間に合う！港の就活セミナー開催**  
理想の会社は北九州の海の近くにあるかも！  
2019.7.17 (Wed)  
13:30～、14:30～、15:30～  
会場:西日本総合展示場 AIM3階展示場  
●人員の無断登陸は一切お断りさせていただきます  
Amazonギフトカード1000円分プレゼント  
当社は、100年以上の歴史を持つ会社から  
寧ろ、地球や日本の環境を守っている  
寧ろ、安全企業がたくさんある  
寧ろ、北九州でしかできない仕事がある  
寧ろ、世界とつながる仕事がある  
寧ろ、社内に直観している仕事が多々ある  
あるかも！新しい業界・会社・仕事との出会いのチャンス！  
北九州商工会議所 北九州港開港130周年記念事業 北九州港開港130周年記念事業 北九州商工会議所  
北九州商工会議所 TEL: 093-321-0000



## ■ 関門海峡クルージング【7月27日】

市民太陽光発電所市民還元事業として、(株)名門大洋フェリーの「フェリーおおさかⅡ」に乗船して、新門司港発着で関門海峡を巡るクルージングを実施しました。船内では、環境学習として、水素自動車の展示やパネル展示を行ったり、自然エネルギーの仕組みなどをクルージングしながら学習しました。



## ■ 練習船「大島丸」・子ども体験航海【8月8日】

子どもたちに海や港に親んでもらうことを目的として、大島商船高等専門学校の練習船「大島丸」に乗船し、関門海峡(関門橋～太刀浦沖)の航海を体験するとともに、船内見学等を実施しました。練習船「大島丸」の体験航海は、今回、初めての取り組みです。



## ■ 氷の祭典【8月8日】

門司港レトロ船溜まり周辺で、氷の彫刻アートの技術を競う九州大会が開催され、スナQグッズの詰め合わせをスナQ賞として進呈しました。



## ■ 第12回「かんもん海峡・門司港レトロ」子ども絵画コンクール【8月18日】

毎年2,000名近い応募のある、関門海峡ミュージアム主催の、「かんもん海峡・門司港レトロ」をテーマとした小学生、幼稚園児、保育園児対象の絵画コンクールで、「開港130周年記念特別賞」として、小学生・幼稚園児の5名を表彰しました。

## ■ 北九州ゆめみらいワーク2019に出展【8月23日、24日】

北九州市では、小・中・高校生が早い段階から仕事や進学について考え、地元の魅力を知るイベントとして「北九州ゆめみらいワーク」を開催しています。

海や港に関わる仕事についての理解を促進し、「次世代人材の育成」を進めるため、海や港に関わる企業・団体と合同で「北九州ゆめみらいワーク2019」に出展しました。2日間で延べ7,500人を超える来場があり(前年度7,100人)、海や港に関わる仕事のPRを行うことができました。



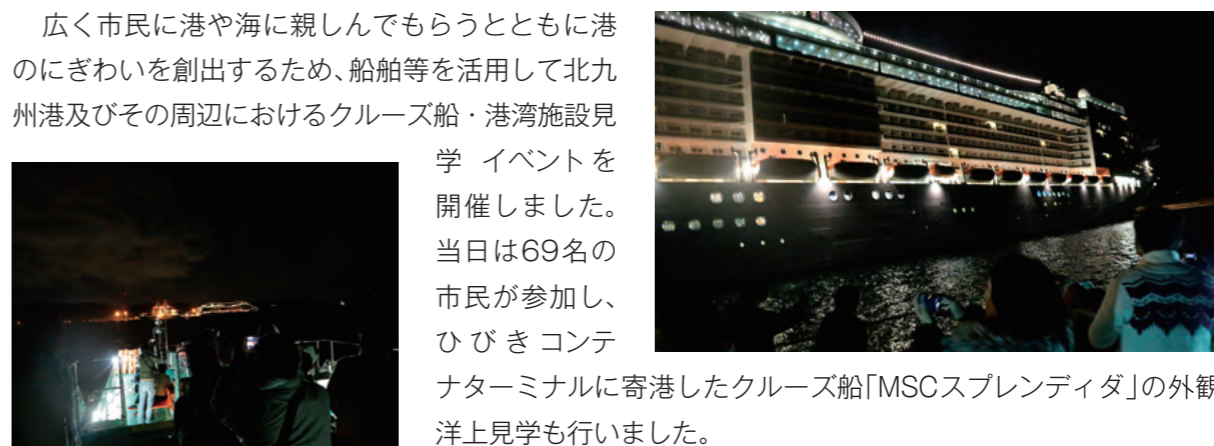
### 【参加企業・団体】

- 海上保安庁  
(第七管区海上保安本部)
- 北九州港開港130周年  
記念事業実行委員会
- 国土交通省九州運輸局
- 財務省門司税関
- 株式会社白海
- 株式会社タカミヤ
- 鶴丸海運株式会社
- 株式会社名門大洋フェリー
- 株式会社若港
- 若築建設株式会社

(以上、五十音順)

## ■ 夜景観賞クルージングを開催【11月9日】

広く市民に港や海に親んでもらうとともに港のにぎわいを創出するため、船舶等を活用して北九州港及びその周辺におけるクルーズ船・港湾施設見学 イベントを開催しました。当日は69名の市民が参加し、ひびきコンテナターミナルに寄港したクルーズ船「MSCスプレディダ」の外観洋上見学も行いました。



## ■ 錨モニュメント・アートプロジェクト【11月15日】

北九州市港湾空港局・門司庁舎前に設置してある「錨(いかり)」を130周年記念モニュメントとしてリニューアルしました。錨本体は、門司区出身で門司港美術工芸研究所出身でもあるアーティストの「とよだまりさ」氏のライブペイントによる塗り替えを行い、その壁面の装飾に使用する陶器絵画を、海・港をテーマに地元の子どもたちを中心に創作し、開港記念日である11月15日に除幕式を行いました。





■ 北九州港開港130周年記念メインイベントを開催【11月16日、17日】

メインイベントとして、開港記念日の11月15日(金)に続く16日(土)、17日(日)に、門司港で様々な記念イベントを行いました。当日は45,000人の来場があり、各種船舶の公開や、市民参加型のアートイベント、音楽ライブイベント、竹灯籠などによる光と音の演出などで開港記念を盛大にお祝いしました。参加した皆さまに、港が果たす役割や海辺のすばらしさ、大切さ、楽しさを感じていただきました。



北九州港開港130周年記念メインイベント 竹灯籠・キャンドルナイト

竹灯籠やキャンドルによる演出で幻想的な空間を創出しました。多くの市民とともにキャンドルに点火し、開港130周年に思いを巡らせました。



北九州港開港130周年記念メインイベント HAND MADE DAYS・LIKE BLUE MART

ハンドメイド作家による出店や、マルシェ、音楽ライブ、ライブペイントなど、音楽、アートをテーマにしたカルチャーイベントを開催しました。



北九州港開港130周年記念メインイベント 130周年だよ!船舶集合!

海技教育機構 練習船「青雲丸」、海上自衛隊 補給艦「ましゅう」、九州地方整備局関門航路事務所 浚渫船「海翔丸」、(一社)グローバル人材育成寄港 帆船「みらいへ」、門司税関 巡視艇「げんかい」、海上保安庁 巡視船「くにさき」、が一堂に集まり、船内見学や体験教室などの一般公開を行いました。



練習船「青雲丸」 補給艦「ましゅう」 浚渫船「海翔丸」

北九州港開港130周年記念メインイベント 大壁画 みなとからのメッセージ

門司港美術工芸研究所の協力により、海をテーマにした市民参加によるボードレスアート壁画の製作、展示を行いました。



北九州港開港130周年記念メインイベント 海辺のアートギャラリー

門司港美術工芸研究所と北九州市立大学、西日本工業大学、京都造形芸術大学、大分県立芸術文化短期大学の学生によるアート作品を設置しました。フォトスポットとなるようなライトアップを行いました。







帆船「みらいへ」



巡視艇「げんかい」



巡視船「くにさき」

北九州港開港130周年記念メインイベント **PORTO FESTA**

港町らしく九州やアジアの食や文化をテーマにしたマルシェ形式のイベントを開催しました。



北九州港開港130周年記念メインイベント **門司港レトロ中央広場**

門司港レトロ中央広場では、地元アーティストによる音楽ライブや門司税関による麻薬探知犬デモンストラーション、門司港名物バナナの叩き売り、毎年恒例の門司港レトロイルミネーション点灯式、門司港キャンドルナイトなど、様々な楽しい催しが実施され多くの観客で盛り上がりました。



■ 冬を五感で楽しむ・みなと・鉄道・トロッコ列車を運行【12月24日】

130年にわたる北九州港や鉄道の歴史を振り返り、これから展開される新しい未来にむけた港や鉄道について理解と関心を深めることを目的に、潮風号の乗車、かんもん号「海峡カフェ」でスイーツを食べながらの講話、九州鉄道記念館見学など、冬の門司港を五感で楽しみました。当日は43名の市民が参加しました。



# VII. 冠付イベント

その他にも市内では北九州港開港130周年を記念した冠付イベントが多数開催されました。

No	主催者	事業名	事業概要	場所・開催日
1	門司港アンティークカンパニー	門司港グランマーケット2019春	衣類や雑貨、オーガニック食品が出店するフリーマーケット。開港130周年を記念し、過去最多の約330社が出展。	門司港レトロ中央広場～西海岸まで 4/20～4/21
2	門司港レトロ倶楽部	門司海峡フェスタ	レトロ中央広場で、バンド演奏やバナナの叩き売り、太鼓演奏やよさこいが登場。グルメ屋台も多数参加。	門司港レトロ中央広場 5/3～5/4
3	(一社)門司港まちの情報センター	門司港ピアフェスタ2019	夜の観光や賑わいにつながるイベントとして、また門司港に携わる方の慰労の場として25回目を迎えた。	門司港レトロ中央広場 5/8
4	門司税関	税関展	税関における社会悪物品に対する水際取締りについてPRすることを目的とし、税関業務等を紹介したパネルを展示した。	旧門司税関 5/25～5/26
5	B&A門司港	第12回門司港サンセット&トワイライトフォトコンテスト	「関門海峡と門司港レトロ」エリアの「美しい夕陽と夜景」にスポットをあて、その魅力に触れ、また、誰も見たことのない絶景やシーンを探していくプロジェクト。	関門海峡ミュージアム 6/1～11/3
6	北九州海の日協賛会	北九州海の日協賛会行事	海の発展を促進することを目的として、さまざまな事業に冠付けやロゴマークを使用し周知を図った。	市内 6/1～11/30
7	門司区子ども会連合会	門司区子ども会連合会球技大会	門司区子ども会連合会所属の子ども会チームによるドッジボール大会。	門司体育館 6/30
8	鶴丸海運(株)	ホームページ掲載	開港130周年を応援するため、ロゴマークをホームページに掲載。	鶴丸海運(株)ホームページ
9	NPO法人里山を考える会	海辺でシネマダイアログSDGsシネマ市民上映会 in 北九州	世界の様々な問題をテーマとするドキュメンタリー映画を通じて、SDGsについて参加者が対話し、考え、北九州で行動するきっかけづくりを目指す。	旧大連航路上屋 7/1～3/31
10	関門港ポート天国推進協議会	関門港ポート天国	今回で31回目の開催。水難事故等に備えた訓練の見学や、SWIM&RUN・プレジャーボート等のイベントを通じて、海洋レジャーの楽しさを体験。	門司港レトロ地区と門司第1船だまり及びその付近海域 7/14
11	若松まつり行事協賛会	若松みなと祭り	地域の活性化及び親睦を図るとともに、郷土芸能の継承に寄与することを目的に毎年開催しているお祭。石炭の積出港として栄えていた若松が行っていた祭りが起源とされ、港湾にゆかりの深い行事。	若松区中心市街地 7/19～7/21
12	くきのうみ花火の祭典実行委員会	くきのうみ花火の祭典	地域の活性化ならびに北九州港洞海地区の発展に寄与する目的で昭和61年から開催。開港130周年を記念しオープニングでの大玉の打ち上げを増やした。	洞海湾 7/20
13	北九州市港湾空港局計画課	うみたび体験バスツアー	港湾施設や臨港地区の自然を観察・体験するバスツアー。	港湾施設、臨港地区 7/27～7/28 8/4・10/6
14	北九州市港湾空港局エネルギー産業拠点化推進課	風力発電施設見学会～グローバルウインドデイ2019 in 北九州～	風力発電関連産業の振興を図るため、一般市民が風力に親しむことができるイベントを開催し、「グリーンエネルギーポートひびき」事業への理解を深める機会とする。	響灘ウインドエナジーリサーチパークほか 7/28
15	門司区役所	海の玄関口クリーン・アップ活動(夏・冬)	北九州市の「海の玄関口」として多くの方に利用されている新門司フェリーターミナルに気持ちよく来訪していただくため、地域住民、企業、行政が協力してフェリーターミナル一帯の清掃活動を実施。	新門司フェリーターミナル地区一帯、門司行橋線沿線 7/31、12/4
16	愛港会	ミニミニトライアスロン	今年で第34回の開催。約300人が参加したトライアスロン。優勝者には、北九州市港湾空港局長杯を授与。	めかり～太刀浦 8/4
17	北九州市企画調整局アジア交流課	中国・大連市中日友好協会クルーズ交流事業	北九州市と大連市の友好都市締結40周年を記念して、大連市中日友好協会がクルーズ船の寄港による大連市民約800人の来北を企画し、市民交流大会を実施。	西日本総合展示場新館C展示場 8/10



## VIII. 広報活動・PRグッズ

18	関門海峡花火大会 実行委員会門司	第32回関門海峡花火大会	北九州港開港130周年を記念し、冠付けを行った。門司、下関両岸から合わせて1万5千発の花火が打ちあがった。	門司西海岸周辺 8/13
19	朝日広告社 (株)エストラスト	第1回キッチンCAR グランプリ in 関門海峡花火大会2019	関門海峡花火大会に合わせたキッチンカーグランプリ。	門司港地ビール工房 海岸側特設会場 8/13
20	第七管区 海上保安本部	第148回水路記念日 ～海図で知る北九州港 130年変遷～	海図を使いながら北九州港の130周年の変遷を紹介。	関門海峡らいぶ館 8/22～9/23
21	(一社)門司港 まちの情報センター	第7回水かけまつり	門司港に日本で唯一のマンマー式仏塔があることにちなみ、東南アジアの子どもたちが雨乞いのイベントを行うのと同様、門司港でも水で遊べる「遊技場」として中央広場を開放。	門司港レトロ中央広場 8/24～8/25
22	旧古河鉱業若松ビル 100周年記念事業 実行委員会	旧古河鉱業若松ビル 100周年記念	若松を代表する観光地である若松南海岸通りの象徴的建築物「旧古河鉱業若松ビル」の竣工100周年を記念し、若松への観光誘致等を目的に記念事業を実施。	洞海湾 9/1～2/24
23	(一社)門司港 まちの情報センター	北九州 からあげ王座決定戦2019	門司港レトロで開催される「からあげ」だらけの美味しい楽しいイベント。	門司港レトロ中央広場 9/14～9/15
24	関門海峡 ミュージアム	関門海峡ミュージアム リニューアルオープン イベント	関門海峡ミュージアムのリニューアルオープンに合わせて実施する各種イベントの広報チラシ等に開港130周年のロゴマークを掲載する。	関門海峡ミュージアム 9/21～9/23
25	(一社)門司港 まちの情報センター	第2回九州オクトーバー フェスト in 門司港	九州地ビール5社が進めるフェストビアが飲めるビア&グルメイベント。このお祭りの為に3月に仕込み、大切に半年間長期熟成させたフェストビアを飲み比べて楽しんでもらおうイベント。	門司港レトロ中央広場 10/11～10/14
26	関門国際航路整備 期成同盟会 事務局	令和元年度 関門国際航路 整備期成同盟会 現地見学会	関門航路の整備状況を一般市民に実際に見てもらうことで、整備促進への機運を関門地域全体へと広め、高めるとともに、海事業務の重要性や魅力などを一般市民、特に子どもたちに認知してもらう。	関門航路 10/26
27	(一社)日本風力 発電協会	JWPA10周年記念 洋上風力シンポジウム	洋上風力発電シンポジウムを北九州市において開催することで、洋上風力発電の持続的な導入推進に向けた強い意志を国内外に発信する。	北九州国際会議場 10/31～11/1
28	門司港レトロ イルミネーション 実行委員会	イルミネーション2019 門司港レトロ浪漫灯彩	集客やにぎわいの創出のため、また回遊性の向上と夜間の誘客を図るため、イルミネーションを開催するもの。	門司港レトロ地区一帯 11/16～3/15
29	花野組	アンチール・ランボー 詩と手紙 in 門司港駅・広場	アーティスト「花野純子」が手がけるアートパフォーマンス「アンチール・ランボー詩と手紙」。	門司港駅前広場 11/17
30	門司港をポップスで 盛り上げる会	門司文化団体秋の文化祭 門司港レトロ ポップスライブ	「門司港レトロ観光まちづくりプラン」に掲げる「ジャズを中心とした音楽イベントで門司港レトロを盛り上げていく」という理念に基づき、門司港で活動しているポップスバンドが定期的実施する音楽イベント。	旧大連航路上屋 11/17
31	つながり寄席	第3回北九州つながり寄席	落語に触れたことがない人を中心に、落語を常設としている寄席の雰囲気を通じて、落語を持つ伝統を感じてもらいたくさんの笑いを提供することで、「寄席文化」の実施と普及を目指す。	三宜楼 11/17
32	門司港レトロ マラソン 実行委員会	第37回 門司港レトロマラソン	門司港レトロの街並みと関門海峡の景気を楽しむことができる市民マラソン。	門司港西海岸 11/24
33	㈱インプレッション	JAL Classic Japan Rally 2019	約40台のクラシックカーが、スタンプラリーを行いながら走行。	門司港周辺 11/30～12/1
34	公立大学法人 北九州市立大学	「学生による学生のための 北九州・下関地域 業界MAP 2020年版」 制作プロジェクト	学生の地元企業の理解を促進しキャリア形成に資するため、北九州市及び下関市における企業情報が掲載された業界マップで、130周年にちなみ港湾関連企業の特集を組んだ。	11月下旬
35	北九州マラソン 実行委員会	北九州マラソン2020	マラソンを通じて北九州市の歴史や自然に触れていただくことで、その魅力を全国に発信するとともに、スポーツによる街のにぎわいづくりやスポーツの振興などを目的とする。	市内 2/16

### <ホームページ>

北九州港開港130周年記念事業特設ホームページを作成し、イベント概要やスケジュールに加え、北九州港の歴史や、記念事業のコンセプトなどを掲載しました。

- 公開日：令和元年5月1日
- 累計ページビュー数：29,546
- 一日あたり最高アクセス数：4,278件(11/17)



### <Facebook>

北九州港公式マスコットキャラクター「スナQ」のFacebookページ。

No	投稿日	いいね	投稿タイトル
1	1/29	76	「クイーン・メリー2」イベント案内
2	2/1	43	「クイーン・メリー2」寄港記念のパネル展を開催するよ☆
3	2/8	53	「クイーン・メリー2」寄港の広報に頑張ってるほくだよ☆
4	2/28	48	「クイーン・メリー2」の寄港時間が変更になったよ☆
5	3/15	85	「姉妹都市連携60周年 タコマ・ジャズ ウィーク」
6	3/18	96	「クイーン・メリー2」寄港のひびきコンテナターミナルへ行ったよ☆
7	4/3	62	タイ王国レムチャパン港の方が北九州に来たよ☆
8	4/9	173	帆船「日本丸」が寄港するよ☆
9	4/18	79	クルーズ船「アザマラ・クエスト」が初寄港するよ☆
10	5/8	61	帆船「みらいへ」が寄港したよ
11	5/8	61	練習船「銀河丸」シップスクールが開催されるよ
12	5/8	51	クルーズ船「シルバー・エクスプローラー」が初寄港するよ
13	5/8	47	クルーズ船「アザマラ・クエスト」が寄港したよ

14	5/24	90	練習船「銀河丸」が寄港したよ
15	5/29	48	クルーズ船「シルバー・エクスプローラー」が寄港したよ
16	6/4	46	クルーズ船「シルバー・エクスプローラー」寄港
17	6/5	44	北九州港開港130周年記念 冠付け事業・ロゴマーク使用事業を募集
18	7/2	73	北九州港が130周年を迎えるよ☆
19	7/3	25	北九州港開港130周年記念イベント第1弾
20	7/3	33	北九州港開港130周年記念イベント第2弾
21	7/5	41	北九州港開港130周年記念イベント第3弾
22	7/10	22	北九州港開港130周年記念イベント第4弾
23	8/1	23	北九州港開港130周年記念イベント8月スケジュール
24	8/23	54	「北九州ゆめみらいワーク2019」
25	8/29	22	帆船「日本丸」やってくるよ！
26	8/31	83	帆船「日本丸」イルミネーション
27	9/11	86	スナQファンミーティング開催案内
28	9/13	20	北九州港開港130周年記念イベント9月スケジュール
29	10/2	29	いかりプロジェクト「陶板画を描こう！」
30	10/11	56	練習船「銀河丸」が寄港します！
31	10/30	47	北九州開港記念日までもうすぐ！
32	11/1	35	船舶大集合！
33	11/6	20	西海岸 竹灯籠キャンドルアート
34	11/13	50	いかり(錨)モニュメント除幕式
35	11/26	64	北九州港開港130周年イベント楽しかったな～☆
36	12/25	63	みなと・鉄道トロック列車

### <北九州港開港130周年記念動画>

北九州港の歴史から、現在の取り組み、開港記念事業までを紹介したPR動画です。北九州市に関する様々な情報を動画でお伝えする「北九州市動画チャンネル」に掲載しています。



[https://www.city.kitakyushu.lg.jp/kou-ku/m304\\_00003.html](https://www.city.kitakyushu.lg.jp/kou-ku/m304_00003.html)

### <新聞・雑誌・ラジオなど>

No.	発行日	掲載媒体	内容
1	2019. 1. 1	西日本新聞	北九州市 局長シリーズインタビュー
2	2019. 2.10	西日本新聞	「洋上の宮殿」若松に雄姿 豪華客船クイーン・メリー2 来月1日北九州初寄港
3	2019. 3. 1	毎日新聞	英豪華客船「クイーン・メリー2」北九州に初寄港
4	2019. 3. 1	朝日新聞	「洋上の宮殿」QM2、北九州に来た 放水で熱烈歓迎
5	2019. 3.23	毎日新聞	タイと姉妹港会議
6	2019. 4.20	朝日新聞	門司港グランマーケット 20・21日に
7	2019. 5.26	毎日新聞	門司港みなと祭始まる

8	2019. 7. 9	日本海事新聞	14日に「関門港ポート天国」
9	2019. 7.15	KBC九州朝日放送	関門港ポート天国
10	2019. 7.20	毎日新聞	泳ぐ、走る 144人が奮闘
11	2019. 7.26	日本海事新聞	「関門港ポート天国」に市民ら1万1000人
12	2019. 8. 8	毎日新聞	子ども港スタンプラリー実施 北九州港130周年記念
13	2019. 8. 8	NHK	練習船「大島丸」体験航海
14	2019. 8. 9	毎日新聞	北九州港の開港から130years
15	2019. 9.25	FM KITAQ	「北橋市長のハートフルトーク」
16	2019.10.10	ジェイコム	デイリーニュース(錨プロジェクト 陶板画ワークショップ)
17	2019.10.25	情報誌「港湾」2019年10月号	北九州港開港130周年記念事業
18	2019.10.25	機関誌「作業船」2019年10月号	北九州港、開港130周年、更なる地域活性化の拠点を目指して
19	2019.10.28	ジェイコム	デイリーニュース(開港130周年記念メインイベント)
20	2019.10.30	RKB毎日放送	港を拠点に地域活性化 門司港が「みなとオアシス」に
21	2019.10.31	Daily Cargo	北九州港、開港130周年で飛躍
22	2019.11. 5	NHK	市民参加で巨大壁画を制作
23	2019.11. 9	西日本新聞	貿易・流通 都市の発展を支え 北九州港、15日に130周年
24	2019.11.10	NHKラジオ	マイあさだより
25	2019.11.11	FBS福岡放送	あっぱれ北九州 開港130周年！私たちの暮らしを支える北九州港！
26	2019.11.12	テレQ	好きっちゃ北九州 ようこそ！世界を旅するクルーズ船
27	2019.11.14	FM KITAQ	ディスカバー-KITAQ
28	2019.11.14	毎日新聞	8段広告(開港130周年記念メインイベント)
29	2019.11.15	読売新聞	5段1/2広告(開港130周年記念メインイベント)
30	2019.11.15	ジェイコム	デイリーニュース(開港130周年記念メインイベント)
31	2019.11.16	九州朝日放送	北九州港開港130周年、港で活躍する船が一堂に
32	2019.11.17	毎日新聞	北九州港開港130周年イベント きょうまで
33	2019.11.21	日本海事新聞	北九州港、開港130周年で記念式典。さらなる発展へ絆深める。「みなとオアシス門司港」登録認証式も
34	2019.11.25	月刊「財界九州」12月号	北九州港開港130周年を祝い盛大な祝賀行事を開催
35	2019.12. 3	日韓建設工業新聞	持続可能な港づくりで協力連携 北九州市港湾空港局長木本仁×若築建設常務執行役員九州支店長松本敏 特別対談
36	2019.12.10	港湾新聞	北九州港開港130周年記念事業式典が華やかに開催
37	2019.12.12	読売新聞	みなとオアシス15施設
38	2020. 1.25	情報誌「港湾」2020年1月号	みなとまちづくりマイスター紹介(永木三茂さん) もっと！ずっと！港でつながる北九州
39	2020. 3.25	情報誌「港湾」2020年3月号	「みなとオアシス門司港」登録

### <市政だより>

北九州市が発行する市政だよりを活用して、北九州港開港130周年記念事業の情報の発信や参加者の募集等を行った。

- 市政だより
  - 10月15日号
  - 11月 1日号





<パネル>



<PRグッズ>



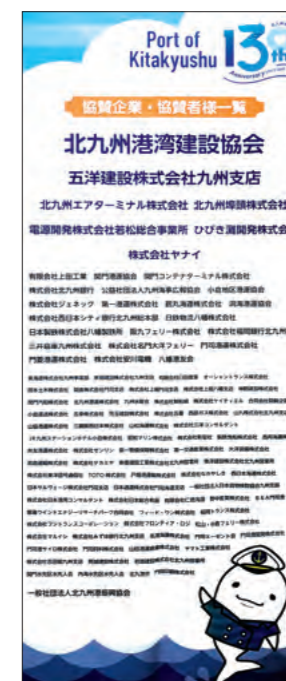
懸垂幕



港湾空港局門司庁舎 窓ガラス装飾



横断幕



協賛企業・協賛者様一覧 バナー





# IX. 北九州港開港130周年記念事業実行委員会規約

(名称)

第1条 本会は、北九州港開港130周年記念事業実行委員会(以下「実行委員会」という。)と称する。

(目的)

第2条 実行委員会は、北九州港が開港してから130年目にあたる平成31年度に、市民や企業など、多くの主体の参画と協力のもと、未来につながるような事業を実施することにより、港が果たす役割をご理解いただくとともに、海辺のすばらしさ、大切さ、楽しさを感じていただくことを目的に、市民、企業、行政などが一体となった全員参加型の事業を実施する。

(事業)

第3条 実行委員会は、前条の目的を達成するため、次の事業を行う。

- (1) 記念事業の企画・運営に関すること
- (2) 関係機関・団体との連絡調整に関すること
- (3) その他実行委員会の目的を達成するために必要な事業

(組織)

第4条 実行委員会は、別表に掲げる者をもって構成する。

(役員)

第5条 実行委員会に次の役員を置く。

- (1) 会長 1名
- (2) 副会長 若干名
- (3) 監事 1名

(役員を選任)

第6条 会長は、理事の互選により選出する。  
2 副会長、監事は、会長の指名により定める。

(役員職務)

第7条 会長は、実行委員会を代表し、会務を総理する。  
2 副会長は、会長を補佐し、会長に事故があるとき、又は会長が欠けたときは、会長が定める順位に従い、その職務を代理する。  
3 監事は、実行委員会の会計を監査する。

(任期)

第8条 理事の任期は、実行委員会が解散する日までとする。

(顧問)

第9条 実行委員会に顧問を置くことができる。  
2 顧問は、会長が委嘱し、任期は第8条の規定を準用する。  
3 顧問は、会長の要請に応じ意見を述べるることができる。

(報酬等)

第10条 実行委員会に所属する者は、無報酬とする。

(会議)

第11条 実行委員会の会議(以下「会議」という。)は、必要に応じて会長が招集し、その議長となる。  
2 会議は、次の各号に掲げる事項について審議し、決定する。  
(1) 規約の制定及び改廃に関すること  
(2) 事業計画及び予算に関すること  
(3) 事業報告及び決算に関すること  
(4) その他記念事業に関する重要な事項に関すること

(運営及び決議)

第12条 会議は、理事の過半数が出席しなければ開会することができない。ただし、欠席する理事からあらかじめ会長に対して、

その権限を会長に委任する旨の届出があったときは、当該欠席理事の数を出席理事の数に加えることができる。

- 2 理事は、やむを得ない理由があるときは、その代理人を会議に出席させることができる。この場合、当該代理人には、当該理事と同一の権限を付与するものとする。
- 3 会議の議事は、出席した理事の過半数をもってこれを決し、賛否同数の場合は、議長の決するところによる。
- 4 会長は、必要があると認めるときは、会議に理事以外の者を出席させ、意見などを聞くことができる。

(作業部会等)

第13条 実行委員会に、北九州港開港130周年記念事業実行委員会作業部会(以下「作業部会」という。)のほか会長が必要と認める会議を置くことができる。

2 作業部会等に関し必要な事項は、会長が別に定める。

第14条 会長は、会議又は作業部会等を招集する時間がない緊急に処理を要する事項について、専決処分をすることができる。

2 会長は、前項の規定により専決処分をしたときは、これを次の会議等において報告しなければならない。

(事務局)

第15条 実行委員会の事務を処理するため、一般社団法人北九州港振興協会、北九州市港湾空港局クルーズ・交流課に事務局を置く。

2 事務局長は、一般社団法人北九州港振興協会事務局長の職にある者をもって充てる。

3 事務局次長は、北九州市港湾空港局総務部クルーズ・交流課長の職にある者をもって充てる。

4 事務局長は、会長の命を受け、事務局の業務を処理する。

(経費)

第16条 実行委員会の経費は、負担金、協賛金及びその他の収入をもって充てる。

(予算及び決算)

第17条 実行委員会の収支予算は、会議の議決により定め、収支決算は、監事の監査を経て、会議の承認を得なければならない。

(会計年度)

第18条 実行委員会の会計年度は、実行委員会設置の日から翌年3月31日までとする。

(解散)

第19条 実行委員会は、第2条に規定する事業の目的が達成されたときに解散する。

(残余財産の帰属)

第20条 実行委員会が解散した場合は、その残余財産は北九州市に帰属するものとする。

(補則)

第21条 この会則に定めるもののほか、実行委員会の運営について必要な事項は、会長が別に定める。

附則

- 1 この規約は、平成31年4月23日から施行する。



のぼり



たすき



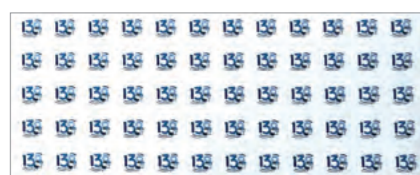
Tシャツ



キャップ



ステッカー



シール



クリアファイル



バッジ

# X. 北九州港開港130周年記念事業実行委員会名簿

令和元年11月15日現在

役職	氏名	所属・補職名
会長	利島 康司	一般社団法人 北九州港振興協会 会長
副会長(会長代行)	野畑 昭彦	関門港運協会 会長
副会長	徳光 昌己	小倉地区港運協会 会長
副会長	岡部 秀年	洞海港運協会 会長
副会長	小谷 英夫	八幡港友会 会長
副会長	鶴丸 俊輔	一般社団法人 日本船主協会 九州地区船主会 議長
委員	上野 世志史	北九州港湾建設協会 会長
	待鳥 明義	九州旅客船協会連合会 専務理事
	小笠原 朗	公益社団法人 九州海事広報協会 会長
	羽田野 隆士	北九州商工会議所 専務理事
	高橋 義文	九州水曜会 幹事
	光崎 泰夫	門司エーゼント会 幹事
	金久保 龍治	西部地区海務協議会 会長
	窪田 秀樹	公益財団法人 北九州国際交流協会 専務理事
	柏木 康彦	公益財団法人 北九州観光コンベンション協会 専務理事
	松本 元吉	門司港レトロ倶楽部 会長
	江島 和男	特定非営利法人 門司まちづくり21世紀の会 会長
	塚本 照信	門司港グルメ会 相談役
	秀 一生	B&A門司港 代表
	堤 正二郎	福岡運輸支局次長
	瀬賀 康浩	北九州港湾・空港整備事務所長
	野田 巖	関門航路事務所長
	田原 稔啓	門司海上保安部長
内田 昌宏	若松海上保安部長	
監事	木本 仁	北九州市港湾空港局長
	安永 浩善	北九州市港湾空港局総務部長
顧問	北橋 健治	北九州市長
	水井 修	門司税関長
	岩月 理浩	九州運輸局長
	村山 一弥	九州地方整備局長
	鹿庭 義久	第七管区海上保安本部長

# XI. 収支決算書

## 【収入の部】

(単位：円)

科目	予算金額	決算金額	差引	摘要
協賛金	5,000,000	11,720,000	6,720,000	企業等協賛金
負担金	10,000,000	10,000,000	0	北九州市負担金
その他収入	0	60	60	預金利息
収入合計	15,000,000	21,720,060	6,720,060	

## 【支出の部】

(単位：円)

科目	予算金額	決算金額	差引	摘要
事業費	11,500,000	16,232,656	4,732,656	
開港記念日 メイン事業	6,000,000	8,412,246	2,412,246	記念式典、みなとオアシス、 各種船舶招聘、 メインイベント
人材育成関連事業	2,050,000	3,519,994	1,469,994	合同会社説明会、 北九州ゆめみらいワーク
その他 にぎわい創出事業	3,450,000	4,300,416	850,416	海の日関連事業ほか にぎわい創出事業
広報宣伝費	2,000,000	4,428,775	2,428,775	ホームページ運営、チラシ、 記念グッズ、DVD 作成など
事務費	1,500,000	1,058,629	▲ 441,371	
支出合計	15,000,000	21,720,060	6,720,060	



## XII. 協賛企業・団体一覧

(五十音順)

1	東海運(株)九州事業部	37	(株)三洋コンサルタント	71	(有)仁徳海運
2	家島建設(株)九州支店	38	JR九州 ステーションホテル小倉(株)	72	野中産業(株)
3	(有)上田工業	39	(株)ジェネック	73	阪九フェリー(株)
4	(有)白田産業	40	昭和マリン(株)	74	B&A門司港
5	オーシャントランス(株)	41	(株)新星社	75	響灘ウインドエナジー リサーチパーク合同会社
6	岡本土木(株)	42	製鉄曳船(株)	76	ひびき灘開発(株)
7	開進(株)門司支店	43	西邦海運(株)	77	フィード・ワン(株)
8	(株)上組門司支店	44	井友港運(株)	78	(株)福岡銀行北九州本部
9	(株)上組八幡支店	45	(株)ゼンリン	79	福岡トランス(株)
10	神野建設(株)	46	第一警備保障(株)	80	(株)フジトランス コーポレーション
11	関門汽船(株)	47	第一港運(株)	81	(株)フロンティア・ロジ
12	関門港運協会	48	第一交通産業(株)	82	北九港会
13	関門コンテナターミナル(株)	49	大洋装備(株)	83	松山・小倉フェリー(株)
14	関門水先区水先人会	50	高倉運輸(株)	84	(株)マルイシ
15	北九州エアターミナル(株)	51	(株)タカミヤ	85	(株)みずほ銀行北九州支店
16	(株)北九州銀行	52	鶴丸海運(株)	86	三井倉庫九州(株)
17	北九州港運(株)	53	電源開発(株)若松総合事業所	87	名港海運(株)
18	(一社)北九州港振興協会	54	東亜建設工業(株)北九州営業所	88	(株)名門大洋フェリー
19	北九州港湾建設協会	55	洞海港運協会	89	門司印刷(株)
20	北九州埠頭(株)	56	東洋建設(株)北九州営業所	90	門司エーゼント会
21	(公社)九州海事広報協会	57	(株)東洋信号通信社	91	門司港運(株)
22	九州水曜会	58	TOTO(株)	92	門司港開発(株)
23	(株)繋船組	59	戸畑港運輸(株)	93	門司港サイロ(株)
24	(株)ケイティエル	60	内海水先区水先人会	94	門司飼料(株)
25	合同会社競輪企画	61	(株)なかやしき	95	門菱港運(株)
26	小倉運送(株)	62	西日本海運(株)	96	(株)安川電機
27	小倉地区港運協会	63	(株)西日本シティ銀行 北九州総本部	97	(株)ヤナイ
28	五幸(株)	64	日鉄物流八幡(株)	98	八幡港友会
29	児玉建設(株)	65	日本通運(株)門司海運支店	99	山田港運倉庫(株)
30	五洋建設(株)九州支店	66	(一社)日本貨物検数協会 九州支部	100	ヤマト工業(株)
31	(株)五菱	67	(株)日本港湾コンサルタント	101	(株)吉田組九州支店
32	西部ガス(株)	68	日本サルヴェージ(株)門司支店	102	亮誠建設(株)
33	山九(株)北九州支店	69	日本製鉄(株)八幡製鉄所	103	若築建設(株)北九州営業所
34	山協港運(株)	70	(株)日本総合希画		
35	三鋼販西日本(株)				
36	山松海運(株)				

北九州港開港130周年記念事業は、  
港湾事業者様、港湾関係団体様など、  
北九州港を愛する多くの方々のご協賛により  
実施することができました。

また、北九州市制50周年記念事業として  
平成25年に市民等から建設資金を募り  
市が設置した市民太陽光発電所の  
売電収入の一部も活用しております。

北九州港を愛してくださる多くの皆様に、  
改めまして心より感謝申し上げます。